

春ノ十五裏

世をすつる人はまことにすつるかは
すてぬ人をぞすつるとはみゆ
うけがたき人のすがたにかひ出て
こりずやたれも又しづむべき
世をいとふ名をだにもさはとゝめ置へをきぐて
かずならぬ身の思ひ出にせん